

## 第5章 推進体制

### ❖ 5-1. ビジョン推進体制とステークホルダーの役割・責務

観光振興の基本的なスタンスは観光関係事業者や観光関係団体等の民間が主役であり、行政や観光協会は、主役である民間の主体的な事業活動が結実するよう環境づくりや支援を行うことが肝要です。これを踏まえ本ビジョンでは、本町の観光関係事業者、観光関係団体、観光協会、行政、地域住民、来訪者が担う役割を明確化し、各主体の連携・協力による“チーム上里”で上里観光を推進する枠組みを構築します。

図表 5-1. ステークホルダーの役割・責務

ステークホルダー	主な役割・責務
観光関係事業者 (民間企業・個人事業主)	上里町に誇りを持ち、観光振興の主役(担い手)として事業活動を通じた顧客満足度の向上及び関係機関等との連携・協力により、自律的観光(魅力発信)を展開します。
観光関係団体 (経済・文化団体等)	上里町に誇りを持ち、観光振興の主役(担い手)として団体活動を通じた来訪者満足度の向上及び関係機関等との連携・協力により、自律的観光(魅力発信)を展開します。
行政 (上里町)	地域特性を生かした観光振興に関する施策立案や実行に係る調整・支援、環境づくり等、各ステークホルダーの橋渡しやサポートを行います。また、上里町観光協会と協働し観光実態を把握するための調査・分析を適宜実施し、これに基づくビジョン策定と観光振興施策を総合的に行うとともに、住民生活と観光の調和が図られるよう努めます。
上里町観光協会	上里観光のプラットフォームとして、会員をはじめ関係機関との協力関係を構築・維持し、観光振興施策実行の中核を担います。また、行政と協働し観光実態を把握するための調査・分析を適宜実施し、得られた結果を観光事業に反映させることで、実効性のある事業を展開します。
地域住民	観光への関心・理解を深化させ、シビックプライドを持ち地域の魅力を自ら発信するなど、観光地域づくりに積極的に参画します。また、観光がもたらす社会的効果を十分理解した上で、上里町を選んで訪れた観光旅行者を温かく迎え入れることが求められます。本町の魅力が将来にわたって引き継がれるよう継承・創出するとともに、地域の価値向上と発展に協力します。
来訪者 (観光旅行者)	観光地域づくりを担う一員として、歴史・文化、自然環境や景観に敬意を持つとともに、それらを築き支えてきた地域住民を尊重する責任ある行動と選択を行い、上里町の魅力を発信します。

## ❖ 5-2. 合理的根拠に基づく施策立案

---

現場の声を施策の企画立案に生かすことが重要であることから、観光振興におけるステークホルダー等との意見・情報交換を密に行います。併せて、より効率的・効果的に施策を展開するため、施策の効果測定に重要な関連を持つ情報や統計等の合理的根拠となるデータを活用したEBPMの推進により現状を正確に把握・分析し施策有効性を高め、本ビジョンを円滑に推進します。また、進捗状況を適宜確認し、地域住民、町内観光事業者、上里町議会及び上里町観光協会等から寄せられた意見を基に、施策の改善を図ります。

## ❖ 5-3. ビジョンの進捗管理

---

本ビジョンを着実に推進していくため、各施策に基づく取り組みの進捗状況を把握し、適切に管理を行います。